

Dreamer's only

夢追い人

自然・健康志向の本格

商品を数多く発表

(有)阿津坂商事

代表取締役社長 阿津坂 芳徳さん

自然・健康志向の画期的な商品を数多く発表してきた、(有)阿津坂商事の阿津坂芳徳さんにスポットを当てる。また自身が理事長であるNPO法人「未来塾」の活動も話を伺った。

「サーモウール」はお勧め商品のひとつである。天然型の建築断熱材である。従来の断熱材の欠点である、年を経るごとに断熱機能の低下を克服

するために開発されたものである。また調湿機能により、結露を防ぐ優れた性能がある。調湿機能については、国土交通大臣による、防湿層不要の特別認定を受けている。日本の住まいにピッタリである。六十%が羊毛、そして四十%が純度の高いポリエステル中空糸でできている。ポリエステル中空糸は汗取り、調湿の機能が高いため、「サーモ

ウール」は水蒸気を湿度の高い方から低い方に移動させ、羊毛の調湿効果を最大限に發揮する。

阿津坂さんは、こういう。「お客様の中には、サーモウールにしてから、夏でもエアコンをつけずに過ごさようになった方もいらっしゃいます。ハワイのような、からっとした涼しさを提供するからだと思えます。」



「サーモウール」天然型の建築断熱材





水蒸気を湿度の高い方から低い方に移動させ、羊毛の調湿効果を最大限に発揮する。

無害なのである。しかも「害虫の耐性を取り去る特殊な酵素」を含んでいるのである。阿津坂さんは更にこう付け加える。「サーモウールは環境に優しい素材です。燃えるゴミとして処理できますし、使用されているポリエステルは一〇〇%再生可能なんです。」

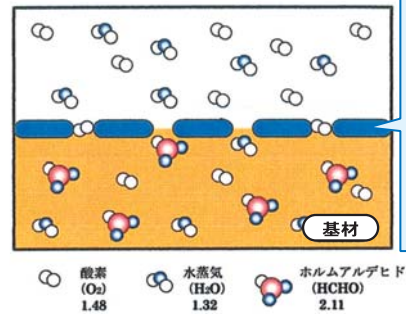
さらに清浄機能も卓越している。羊毛の空気清浄機能は昔からよく知られていて、北里環境化学センター調べによると、ホルムアルデヒドの吸着試験で、一時間に九十七%以上を吸着する。それに羊毛は吸着のみならず、汚染物質を分解していると考えられている。

また、世界中の研究機関や大学の協力によって開発された、今もつと優れていると言われている、防虫処理「ラーニバル」が施されている。まず「ラーニバル」は選択毒をもっている。昆虫には毒性を発揮するが、ほ乳動物には

他に興味深い商品がある。水性ウレタン無公害塗料「ロハスコート」。全国で阿津坂商事のみが取り扱っている。この塗料は、一九九五年エディソンアワード環境達成優秀商品賞を受賞している優れものである。溶剤はリンゴやト

ウモロコシから精製される安全なプロピレングリコール。そしてホルムアルデヒドなどの有害物質を完全に封止する機能を持つ。大川で浸透した無公害オイル、リボス（これも阿津坂商事発）は、木が呼吸できる機能があったが、「ロハスコート」は表面を完全に遮断するのだ。「外地で皮膚病を患ったアメリカの兵士が、帰国後ロハスコートの部屋で回復したエピソードもあります。病院や学校、公共施設などにピットリだと思えます。」そして、今後PRしていきたい製品として、

有害物質封止効果イメージ



ロハスコートが創るフィルム

阿津坂さんは建築素材「M O I S S」を紹介する。これは、セラミックスでありながら、木材のように粘り強く、湿度の調整や消臭効果、防かび機能を持った新しい素材。しかもリサイクル素材で、風化して土に帰る。

そして、「防かび機能は実証されていますが、今当社独自でトマトの防かび実験を進めています。結果次第で、野菜の収納箱などへの応用を進めていきたいと思っています。」

さて、ここで、視点を変えて、N P O 法人未来塾について少し伺ってみよう。どんな活動をしているのだろうか。「未来塾は、大川商工会議所が



「M O I S S」独自のトマト防かび実験

進める筑後川クルーズのモニター運航を共同で行っています。それに昨年、筑後川の浮遊ゴミの撤去活動を十回ほど行っています。七回が筑後川河川事務所受託で、三回をボランティアで行っています。きれいな筑後川で運航されるクルーズの成功を願っています。」

さて、「地方の元気再生事業」の認定を心待ちにしている。内閣官房地域活性化統合事務局からの助成金になる。一五〇〇万から二〇〇〇万円

くらい。テーマは「ルネサンス大川 明治橋連携プロジェクト」大川ものづくり産業観光への道。その構想について、「明治橋を道あるいは川の駅にし、水上タクシーを走らせませす。そして肥後街道、ヴィラベルデイ、商店街などへの人のながれを作っていくたいですね。決定すれば、商工会議所と連携して進めていきたいですね。」

事業に、ボランティアに意欲的に取り組む阿津坂さんは、実にエネルギーが豊富だ。